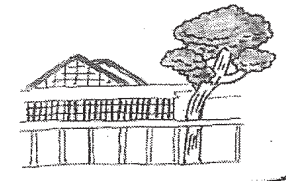



古津軽さんぽMAP 黒石市

街道沿いの商家や町並みに
今も残るなりわいと町民文化

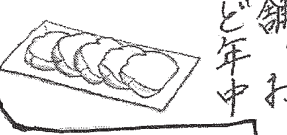
【松の湯交流館】
もともと銭湯だった松の湯がコミュニティスペースとしてリニューアル。松の木がトレードマークです。




【松葉堂まつむら】
創業百年以上の地元で親しまれる和菓子屋。看板商品の「干梅」はしその塩味とあんの甘さが絶妙です。



【寺山餅店】
約二百年続く老舗。お正月やお彼岸など年中行事のお餅文化を彩ってきた地域に欠かせないお店です。



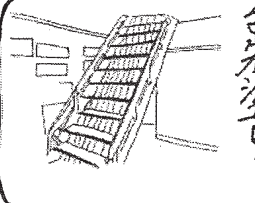
【高橋家住宅】
藩御用達の豪商であった高橋家は今では第十四代当主が営む喫茶店。蔵や隠し部屋が今でも残っています。おすすめはコーヒーとぜんざい。高橋さん



【鳴海醸造店】
創業二百年以上の造り酒屋。県産米とまろやかな伏流水で作られるお酒は絶品！大石武学流の庭園も必見です。



【中村旅館】
昔、遊郭であった旅館で、正面入口から見える朱塗りの階段が印象的。




【金平成園】
国の名勝にも指定された大石武学流の庭園。立派な住宅と四季によって様々な花や植物を楽しめます。

【御幸公園】
黒石陣屋に隣接し、昔は馬の訓練をする馬場でした。現在は桜がきれいな場所です。


【陣屋跡】
津軽黒石家は当初大名ではなかったため、この周辺にお城ではなく、陣屋を造りました。

【九戸家住宅】
二百年ほど前に建てられた武家屋敷は、外観のみ見学可。

【黒石よさこい】
黒石藩集落施策の一つ。盆踊りでの男女の掛け合い唄が起源で、当時はどんな身分の人も自由に踊りを楽しめました。日本三大流し踊りの一つです。

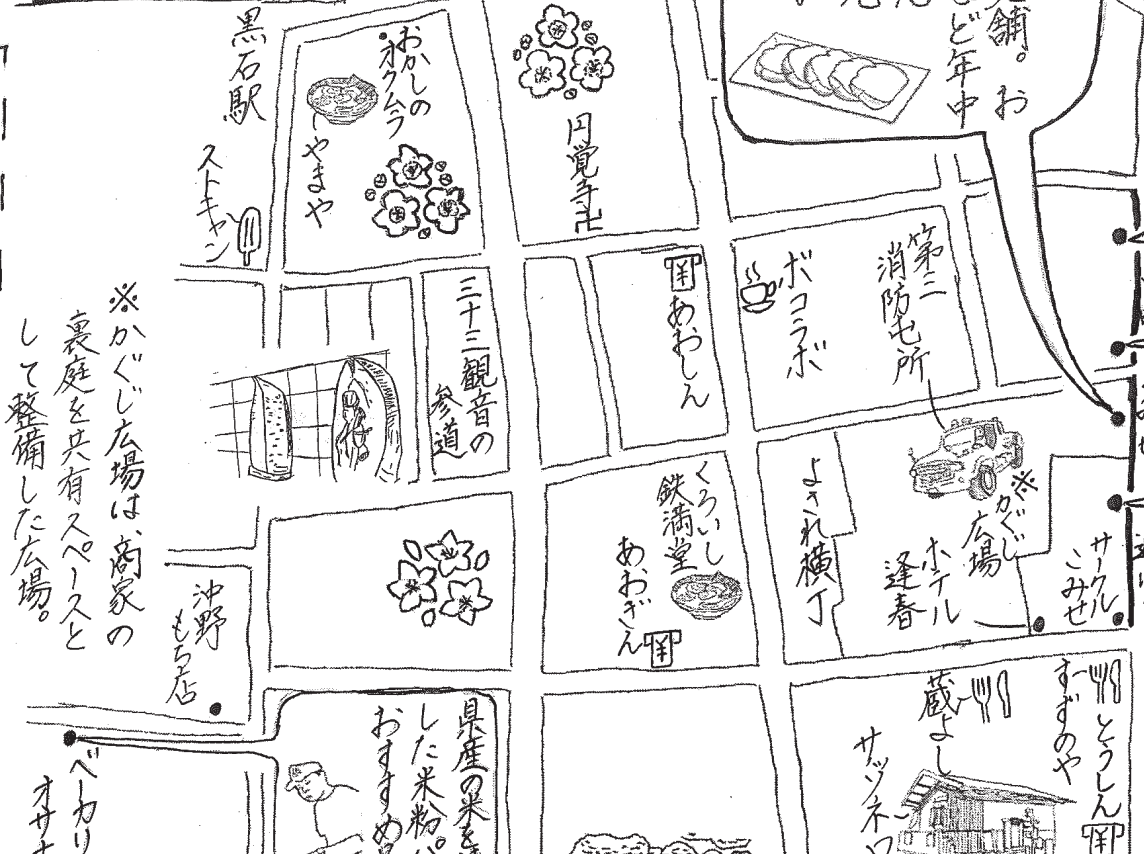


【黒石ねぶた】
黒石藩集落施策の一つ。細部まで色彩豊かに描かれたねぶた絵は必見！ねぶたと観客の近さも特徴的です。



【こみせ】
買い物客を雪や雨から守る木造アーケードのこみせには商人の町ならではの優しさが詰まっています。黒石藩はたくさんの人をあつめるため、多くの商業振興策を取りました。その政策が功を奏し、当時は弘前藩が妬むほど、たくさんの方が集まる町でした。

ガイドは「わに」まかせて。観光案内所 村上さん

※黒石には大石が「おん」造られた。現存する蔵の多くは飲食店やカフェとして親しまれています。その防火対策として、中町、横町、前町に蔵が「おん」造られた。現存する蔵の多くは飲食店やカフェとして親しまれています。